波線：R7年度変更点
下線：追加・変更点

赤字下線：ポロシャツ、新体操服の運用についての追加点

令和8年度　金ケ作中の約束



【学校教育目標】

新しい時代を担う知・徳・体・情・意を備えた人間性豊かな生徒の育成

【校訓】

あいさつ　　思いやり　　たくましさ

知を練り
徳を磨き
体を鍛え
情を育て
意を高める
学び舎

金ケ作中学校の学校教育目標、校訓をもとに、金ケ作中をより良くするために、すべての金中生が安心して学校生活を送り、社会性や行動力、学力を身につけるために、金ケ作中学校の約束ができました。

みんなが安心して学校生活を送るために、自ら考え、行動しましょう。また、ルールやマナーを意識し、地域や社会のなかで活躍できる金中生を目指しましょう。

【学校生活の１日の流れ（目安）】

	生徒の活動
登校時	①標準服を着て、登校する。 ②先生や保護者、近所の方、友達に進んで挨拶をする。 ③余裕を持って登校し、始業5分前（8：15）には教室に入る。 ④7：50に昇降口が開くため、7：50から登校する。 ⑤自転車で登校することはできません。再登校する際も、徒歩で登校する。
始業時	①教室に入り、標準服はたたんで、カバンといっしょにロッカーにしまって、8：20には、着席する。
朝読書	①8：20までに、読書の本を準備して着席する。 ②8：20のチャイムがなったときには、読書を始める。 ③自分の興味のある分野の本を読み、落ち着いた気持ちで１日をスタートできるようにする。 ④読解力、集中力の向上に努める。
朝の会	①挨拶 ②出欠席調べ ③健康観察 ④目標確認 ⑤提出物の回収 ⑥係の連絡 ⑦先生の話 など
授業中	①始業の2分前着席をして、自席でチャイムが聞けるように、時計を見て行動する。 ②授業に必要なものは、自分で準備する。忘れた場合は、教科担任に報告し、指示を受ける。 ※物の貸し借りは行わないようにする。 ③教科担任が来るまでは自学自習をする。 ④真剣に取り組み、ノートは学習の跡が残る工夫を行う。 ⑤授業の始めと終わりの挨拶をしっかりと行う。 ⑥定期試験の際は、机の中と横に物がない状態にする。
休み時間 ・昼休み	①移動教室の際、前もって時計を見て、行動する。 ②他の教室への出入りはしない。 ③教室の換気、点灯、消灯をする。
給食	①決められたルートを通って移動する。 ②残飯の処理。後片付け。食器の始末を決められた様式に従って行う。 ③開始、終了（25分後）時刻を守る。
清掃	①開始、終了時刻を守る。清掃場所に速やかに移動する。 ②15分間を有効に活用し、清掃活動をする。 ③点検・反省を行う。
歌声	①きれいな歌声を響かせる。 ②歌声委員を中心に協力して行う。
帰りの会	①個人の反省、連絡ノートの記入 ②学級の反省 ③歌声 ④担任から ⑤生活記録ノート などの取り組み。
係活動	①係の仕事は計画的に行い、下校時刻は守る。 ②教室・活動場所の整理整頓／戸締まり／消灯を確実に行う。 ③日没後の一人での下校は避ける。
部活動	①完全下校時刻を守る。 ②チームワークを学び、互いに助け合い、心身を鍛える。 ③活動場所に荷物を持っていき、教室には戻らない。 ④各部で活動場所の整備を行う。
帰宅時	①通学路に沿って帰宅する。※寄り道、遠回り、買い食いはしない。 ②進んで家事を手伝い、家庭学習に取り組む。

【身だしなみ、持ち物について】※必要に応じて、先生に相談する。

	約 束 ご と
頭髪等	・清潔な髪形を心がける ・極端に目にかからないようにする。肩にかかる長さの場合、なるべくゴムで束ねるようにする。 ・学習に集中できる髪形を心がける。
服装	1.標準服（旧標準服、新標準服どちらかを選択） 〈旧標準服〉 ① 夏季　白ワイシャツ、ブラウス、黒の長ズボン、スカート、黒ベルト(学生ベルト) ② 冬季　黒の標準型学生服（上下）、セーラー服 〈新標準服〉※夏季、冬季の境を削除 スラックス、スカート、ブレザー、白ワイシャツ、学校指定のポロシャツ（白・紺）、ネクタイ、リボン、 ボタン（松戸市共通のもの、購入時に付属） 2.校内服　学校指定のジャージ、学校指定の体操服（白・紺）、学校指定のポロシャツ（白・紺） 3.体育時の服装　学校指定の体操服（白・紺）、学校指定のポロシャツ（白・紺）、指定のハーフパンツ 4.冬季の防寒着 ・スクールセーター（華美でないもの） ・アウター（華美でないもの） コート（ダッフルコート、ピーコート）、ジャケット（ダウン）を基本とする。 ・防寒具（タイツ、インナー、手袋、マフラー、膝掛け、ネックウォーマーなど） 5.靴下（華美でないもの） 6.通学靴（運動靴、華美でないもの） 7.上履き　指定の体育館シューズ。　各学年の色ライン入りのもの。
持ち物	1.かばん（華美でないもの、ロッカーに入る大きさ） ※紙袋、巾着等は、通常のバッグとしては使用しない。 2.その他 ・学校生活や学習に不必要なものは持参しない。誤って持ってきた場合は、先生に申し出る。 （現金、マンガ・雑誌類、菓子、ゲーム類、スマートフォン、化粧品等） ・水筒（水、茶、スポーツドリンク）は必要であれば、持参してもよい。 ペットボトルはカバーをしたものを使用し、持ってきた本人が持ち帰る。

【欠席・遅刻・早退について】

・欠席、遅刻の場合、8:00までに、スクリレを使い、保護者の方に連絡をしてもらいましょう。
※スクリレ・・・配布されたプリントのQRコードを読み取ることで利用できる欠席や遅刻を連絡できるアプリ
・早退の場合、電話連絡やスクリレ、生活ノートを利用して、学校へ保護者の方に、連絡してもらいましょう。
・遅刻して登校した生徒は、職員室にいる先生に挨拶してから、自分の教室に向かい、活動を行いましょう。
挨拶の例:「〇年〇組　氏名　今、登校しました。」

【校内での過ごし方について】

・安全のため、ベランダには、出ないようにしましょう。
・燃えるゴミと燃えないゴミ(プラスチック、ビニールなど)の分別を確実に行いましょう。
・体調不良の場合は、先生に連絡をしてから、保健室へ行き、養護教諭の指示を受けませしょう。
・集会の際は、学級委員を先頭に入退場しましょう。会が始まるまで静かに待ちましょう。

※この金ケ作中学校の約束は、職員・生徒会役員・代表保護者・地域の方と意見交換の中で今年度用として作成したものです。来年度以降も生徒総会等の生徒との話し合いの中で年度ごとに見直していく予定です。

令和8年3月18日　中央委員会にて確認
令和8年10月13日　中央委員会にて確認

波線：R7年度変更点
下線：追加・変更点

赤字下線：ポロシャツ、新体操服の運用についての追加点

金ケ作中マナーブック ～金中スタイル～



生徒会公認
「コアリーちゃん」

【学校教育目標】

新しい時代を担う知・徳・体・情・意を備えた人間性豊かな生徒の育成

【校訓】

あいさつ　　思いやり　　たくましさ

知を練り
徳を磨き
体を鍛え
情を育て
意を高める
学び舎

皆さんは金中を卒業して、それぞれの進路に進み、社会の中で働くときがくるでしょう。社会の中で求められる力はどういったものでしょうか。社会の一員として、働く上で極めて基本的で重要となるものがコミュニケーション能力です。そして、コミュニケーションの基本となるのが、挨拶や身だしなみといった、いわゆる「マナー」なのです。この資料では、金中生としてのスタイル「金中スタイル」を身につけるために心掛けたい「マナー」について紹介しています。

【身だしなみについて】

1　「身だしなみ」と「おしゃれ」 の違い

「身だしなみ」は、その場にふさわしく身なりを整えて、言葉や態度もきちんとするなど、相手に対する気遣いを言います。これに対して、「おしゃれ」は、自分の楽しみのためにするものです。個性的なファッションは、自ら楽しむ時間のスタイルです。学びの場である中学校では、TPOを考えて、それにふさわしいスタイルを心掛けることが大切です。

2　具体的な服装の着こなしについて

（1）頭髪等

・化粧品等は使用しないようにしましょう。

（2）服装等

①標準服

・衣替えについては、各家庭、個人の判断とします。気温の変化や体調に合わせた選択をしましょう。気候によって、帽子や日傘等を使用しても構いません。
・けが等の際はジャージ登校もあるが、届出により、異装を認めます。
・自分の身体にあった大きさのものを着用しましょう。
・上下のジャージを標準服の中に着用しません。
・ワイシャツのすそを、ズボン、スラックス、スカートの中に入れましょう。
・長袖のワイシャツを着用する際は、袖のボタンを留めましょう。
・スカート丈はひざが隠れるようにしましょう。
・ネクタイ、リボンを着用する際、第1ボタンの上にくるよう、長さを調節して着用しましょう。
・ブレザーを着用する場合、着席しているとき以外は、ボタンを留めましょう。
・式典時は、白ワイシャツ、ブレザー、ネクタイ、リボンを着用しましょう。

②体操服

・気温が高い期間は熱中症防止の観点から上は体操服、下は指定のハーフパンツで生活することを推奨します。
・熱中症対策のため、体操服の裾は出しても構いません。ただし、長い上下のジャージを体操服、ハーフパンツの上に着用する場合は、体操服の裾はしまいましょう。
・部の指定シャツは部活動の場面で使用しましょう。

③体操時の服装

・時期、気温によっては服装の変更があります。

④冬季の防寒着

・上着の下に着用し、上着の袖から、防寒着がはみ出ないようにしましょう。同様に、インナーも、外から見えないように着用しましょう。
・校内ではジャージの下に防寒着を着用しましょう。
・アウターの下には標準服を着用しましょう。
・防寒用に黒のタイツする際、靴下は着用しなくても構いません。
・マフラーは自動車等に引っかけられたりしないよう、安全に使用しましょう。
・アウターやマフラー、手袋、ネックウォーマーなどは昇降口で着脱しましょう。
・下の長ジャージを着用して、それでも寒さを感じる場合には、膝掛けを使用しても構いません。

⑤靴下
・式典時は、白、黒、紺など華美でないものにしましょう。

⑥運動靴
・運動靴は運動に適したものにしましょう。

⑦上履き
・ベロ裏に、わかるように記名しましょう。
・かかとをつぶしません。
・上履きの貸し出しについては、数に限りがあるので、長期休業明けは忘れ物に注意しましょう。

【持ち物について】

①かばん
・カバンの取り間違いを防ぎ、持ち主の目印にするために、アクセサリー（目安2つ）使用しても構いません。

②その他
・所持品には必ず記名し、自分の持ち物は、自ら管理しましょう。忘れ物をした場合は、先生に申し出ましょう。
・必要に応じて、日焼け止め、保湿用リップ・クリーム、汗拭きシートを使用しても構いません。
※日焼け止め：スプレー式は望ましくない。色が付きにくいものを使用しましょう。
保湿用リップ・クリーム：色が付きにくいものを使用しましょう。
制汗剤：スプレー式は望ましくない。無香料のものを使用しましょう。

【校内での過ごし方】

①公共の場所は、落ち着いて生活し、安心安全を第一に行動しましょう。
②あいさつ（いつでも、どこでも、だれとでも）をしましょう。
③他者への思いやりをもって、生活しましょう。

※この資料は、職員・生徒会役員・代表保護者・地域の方と意見交換の中で今年度用として作成したものです。来年度以降も生徒総会等の生徒との話し合いの中で年度ごとに見直していく予定です。

令和8年3月18日　中央委員会にて確認
令和8年10月13日　中央委員会にて確認